

(様式3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	HappyFarming いいじゃない福岡
取組	女性農業者グループの活動支援
構成員数	18人(全メンバー女性で構成) 令和3年5月時点

1 事業実施方針

【事業実施の背景】

私たちのグループ「HappyFarming いいじゃない福岡」(以下、通称の「はぴふぁむ」と記載)は、県内の企業さまに協力いただき、はぴふぁむメンバーの生産品を新たな販売路線での販売を準備中です。この2年間のグループ活動を見られた応援団やサポーターの方々からいただくこういった紹介やご縁を無駄にしないよう、企業さまだけに頼らず自分たちでも更に力を入れて取り組もうと考えました。

そんな中、この事業のご案内を福岡県より頂き、活用して役立てよう!と役員内で提案が上がり、今回計画を提出させていただきます。

【本事業を使うことで解決する取組】

① はぴふぁむ HP のショッピングサイト立上げ

・既存するはぴふぁむ公式サイト内に、モールのようなイメージでメンバー個人のショッピングサイトをリンクさせます。

・それにより、個々の農業経営助勢と農作業のモチベーションアップに繋がります。

② Youtube 等の動画コンテンツ充実

・既存するはぴふぁむ Youtube を更に上手く動かして、はぴふぁむの活動を広く知ってもらいます。

・2020年より共同活動をしている県内の大学生さんと引続き協力し、商材になる野菜の紹介や生産過程等をサイト上で投稿します。

・農業者のみではなく、食に関わる職業の方や未来の農業・食に関わる職業に就く方、県民の消費者へ広く周知させることが、県内消費者と繋がり地産地消や食育へ繋がります。農業従事者減少を解決するには、農業だけでなく農業に繋がっている食の発信も重要だと考えています。

【私たち女性農業者の状況】

メンバーは福岡県内の北から南まで散らばっており、結成当初より何かイベント参加や研修をする際は全員集まるのが難しい状況です。その中で皆が本業優先で声掛け合い、内容や開催場所により各自無理せず参加し活動してきました。このコロナ禍でさらに難しくはなっていますが、オンラインや研修内容などを工夫して活動しています。

今回の事業を活用するのにも、販売の中でも対面販売ではなく、①の企業コラボやサイト販売に力を入れていくためです。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

先に、はびふあむ構成メンバーの内、この事業を主になり動かすメンバーを記載します。

(今期はびふあむ代表・副代表・会計) 星野純子、日高ゆかり、池上祥子、
(三役をアドバイスする「はびバイザー」) 桑野由美、徳永順子、
(今期はびふあむ広報担当) 沖恭代

現時点はびふあむメンバー18名の内、上6名から

【実施するための体制と分担】

- ・申請関係まとめ役・行政機関とのやり取り：星野
- ・事業経費収支の計上：日高、桑野
- ・会計：池上
- ・研修の日時調整：徳永
- ・事業経費収支計上の為の見積もり、サイトや Youtube 等専門分野担当：長

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>【実施中の取組】</p> <p>1、販売 定期マルシェ・イベント販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期マルシェ <p>西日本鉄道株式会社さまに協力して頂き、社員寮で月1マルシェを開催。集客問題やコロナ影響で昨年継続が難しくなった為、現在は同社経営シニア施設での月1販売に切り替えつつあります。</p> <p>コロナ禍の間は、感染予防として購入と販売側共に不特定多数を避けた販売を心がけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント販売 <p>定期とは別に、応援団やサポーター他、外部より依頼がきたイベントでメンバーが生産物を販売。</p> <p>2、異業種(法人・個人さま)や県内大学生との</p>	<p>2020年度 新規加入メンバー1名、サポーター約5名</p>	

<p>コラボ活動</p> <p>3、1・2をSNS等で発信し活発な活動状況を知ってもらう。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>現在の取組を継続。1に関しては対面販売困難が続く為、今回の事業でサイト販売を立ち上げて力を入れたいです。3を引き続き細やかに継続して取り組むことで、新規メンバーに限らず、現状のようにサポーターやコラボ問合せが続くと思います。</p>		
--	--	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>【実施中の取組】</p> <p>1、研修勉強会などメンバー情報交換の場</p> <p>【今後の取組】</p> <p>今期冒頭でメンバーに取ったアンケートで、グループに求めている回答第1位が「情報交換」でした。よって、1の研修勉強会等を継続し、また年間計画の年2回のみでなくても情報交換の場となる機会をオンライン等も使って今後も継続していきます。</p> <p>また、はぴふぁむは6次産業に取り組むメンバーが多く在籍している為、今回の事業目的であるサイト販売確立によりメンバーの在籍メリットを増やして定着に繋がります。</p>	<p>【2020年度の活動】</p> <p>1月 6次産業試食会</p> <p>2月 人材育成相談会</p> <p>〃 朝倉市周辺地区情報交換会</p> <p>7月 中村学園大コラボ勉強会</p> <p>9月 農と食談話</p> <p>10月 中村学園大コラボ勉強会</p> <p>10月 他県農業女子コラボ勉強会</p> <p>11月 みやま市周辺地区6次産業勉強会</p> <p>(今後目標:年最低2回開催)</p>	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>【実施中の取組】 1、メンバー各自持込みの取組 2、1をSNS等で報告発信</p> <p>【今後の取組】 はぴふあむの強み、また他県農業女子グループと大きく違う点は、活動計画以外にも役員に関わらずメンバー個々が持込みで企画やアイデアを投げかけてそれを実行していることです。その時の社会状況、変わりゆく環境や農業界の状況で、学ぶべきことや生産者としての使命に変化があります。それを日頃からメンバー皆がグループのプライベートページで声をあげています。これを継続しなければなりません。新しいこと、時代に合ったこと、他グループとは違うカラーの新鮮活動が、活躍に向けた取組のみならず、上の新規呼び込みと定着にも繋がっていて、また今後も取組をやめないことで繋がると考えています。</p>	<p>【2020年度の活動】 上の「定着に向けた取組」とかぶると活動は省略</p> <p>8月 物々交換プロジェクト 10月 地産地消企画「飲食店さんと繋がろう！」 〃 みやま市周辺メンバー企画弾丸ツアー</p> <p>(今後目標:各自持込みの取組を年1回、今事業のHPとYouTubeの取組を事業採用されなくても自分たちが出来る範囲で取り組む)</p>	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 地域の女性ネットワークづくり、女性グループ活動

【計画内容】

時期	内容(対象者・方法等)	備考
2021年8月～	<p>1の「事業実施方針」で示したHPショッピングサイトを踏まえて、はぴふあむメンバー全員を対象者とし、ECサイト研修を開催します。</p> <p>はぴふあむ公式サイトにリンクを張り、各メンバーがショッピングサイトを開設できるようになる為の勉強です。</p> <p>すでにショッピングサイト開設済みのメンバーはさらに良くするための研修です。</p>	

--	--	--

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(2)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	1 人
(新規確保女性農業者の内訳) 自営農業就業者 1 人、雇用就農者 0 人、アルバイト・ボランティア等 0 人	

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事的女性とします。農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。